

農民健康調査を実施して

厚生連高岡病院 和田美知子

富山県農産普及課の依頼を受け、農業者健康モデル地区育成事業に協力して、昭和50年11月より4回にわたり、県内4地区の農民95人の健康調査を行なった。即ち、氷見市上庄地区28人、魚津市中島地区20人、富山市神明地区24人、小杉町池多地区23人について日常生活、自覚症状等についてアンケートを行ない、内科的診察の上、身長、体重、肺活量、握力を測定し、胸部X線撮影、心電図、検尿、検便、血液検査を行なった。血液検査には、検血、ヘマトクリット、血清蛋白、AG比、コレステロール、トリクリセライド、GOT、GPT、アルカリフォスファターゼ、コリンエステラーゼ、TTT、ZnTT、LDH、HB抗原、RAが含まれる。高血圧の判定は、若年者も含まれているので、一応150~90以上とした肥満は、その標準体重の20%以上とし、血液検査の異常判定は厚生連高岡病院で行なっている検査法の基準に従った。心電図異常ではST、T変化のみが、主に見出された。自覚症状に関しては紙面の関係から種々の訴えの中から上位、五項目のみを記載したが、血液検査等、他覚所見異常は、全部記載してある。各地区の検査結果は、次表に示す如くであった。

結果、要約

総数95人中、すぐ医療を要するもの10人、軽度にせよ何らかの異常を有するもの65人、異常のないもの20人で、異常者は予想外に多かった。もっとも、異常者は、更に、スクリ

氷見地区()内はすぐ医療を必要とするもの

検査項目	性・人数		男 10			女 18			計 28
	年 令	区 分	34 ~ 39	40 ~ 49	50 ~ 57	32 ~ 39	40 ~ 49	50 ~ 64	
肩こり	人数		2	3	5	7	8	3	28
腰痛			1	1	1	3	6	1	13
夜尿			2	1	2	1	4	3	13
胃腸症状			1	0	2	1	4	1	9
関節痛			0	0	1	3	4	1	9
飲酒			0	2	1	0	0	0	3
煙草(20本以上)			1	0	1	0	0	0	2
茶・コーヒー			0	0	1	0	0	0	1
間食			1	0	1	1	2	1	6
くつろぐ時間なし			0	0	0	3	2	0	5
疲労感常にあり			1	0	0	2	2	1	6
TG↑			1	2	2	1	3	2	11
肥満			1	1	0	1	2	1	6
高血圧症			0	2(1)	2	1	0	1	6(1)
白血球增多			0	2	0	1	0	1	4
膠質反応↑			0	0	0	1	2	0	3
RA(+)			0	0	0	1	1	1	3
LDH↑			0	2	0	0	1	0	3
心肥大			1	0	1	0	1	0	3
糖尿			0	0	2	0	0	0	2
貧血			0	0	0	1	1(1)	0	2(1)
コレステロール↑			0	1	0	0	1	0	2
蛋白尿			0	0	0	0	0	1	1
Al-P↑			0	1	0	0	0	0	1
GOTGPT↑			0	0	0	0	0	1(1)	1(1)
ECG変化			0	0	0	0	0	1	1
胸部XP異常			0	0	1	0	0	0	1
甲状腺腫			0	0	0	1	1	0	1
異常なし			1	0	0	4	2	1	8

一ニングされる必要があり、正常者も何らかの自覚症状を訴える人が多いことから、胃透視や、整形外科的検査、他の血液検査で異常を発見される可能性もあるので、現在の結果

魚津地区()内はすぐ医療を必要とするもの

性・人数 年令 検査区分 項目	男 9			女 11			計 20
	27 ~ 39	40 ~ 49	50 ~ 60	27 ~ 39	40 ~ 49	50 ~ 53	
人数	4	2	3	3	6	2	20
胃腸症状	3	1	1	2	3	2	12
肩こり	1	3	0	2	3	2	11
腰痛	2	0	2	2	4	0	10
関節痛	1	1	2	0	2	1	7
夜尿	0	1	1	1	2	2	7
飲酒	0	1	2	0	0	0	3
煙草	1	4	1	0	0	0	6
茶・コーヒー	0	1	0	0	1	0	2
間食	1	1	0	1	2	0	5
くつろぐ時間なし	2	1	1	1	2	2	9
疲労感常にあり	1	0	2	1	2	1	7
高血圧症	0	1(1)	2(2)	0	1	1(1)	5(4)
白血球増多	1	2	0	0	1	0	4
L D H ↑	0	0	2	0	1	0	3
糖尿	0	1	1	0	0	0	2
T G ↑	0	1	0	0	1	0	2
尿潜血(+)	0	0	0	1	1	0	2
E C G 変化	0	0	1	0	0	1	2
蛋白尿	0	0	0	0	1	0	1
Al-P ↑	0	0	1	0	0	0	1
甲状腺腫	0	0	0	0	1	0	1
R A (+)	0	0	0	0	0	1	1
異常なし	1	1	0	2	1	0	5

がそのまま実態を反映していると断定し難いが、一応、健康な農民を対象としているだけに、この結果は注目に値する。

異常の中、やはり高血圧症が上位を占め、医療を必要とするものの大半がそれである。が、見過ごされたいのは、肥満、高脂血症、糖尿の台頭である。これは一面、生活環境、労働条件、食生活の変化と対応している。豊かな農村への変貌は、かつて見られたるいそう、貧血、結核、寄生虫等を遠くに追いやったが、新たな問題を提起し始めている。今回の調査でも、その傾向が現われていると思われる。

割合自覚症状のない人に(特に女性に多く)肝機能障害が見られることも注目される。食品、農薬、作業状況も検討されねばなるまい。HB抗原は、全例陰性であった。

富山地区()内はすぐ医療を必要とするもの

性・人数 年令 検査区分 項目	男 12			女 12			計 24
	34 ~ 39	40 ~ 49	50 ~ 62	32 ~ 39	40 ~ 49	50 ~ 56	
人数	2	5	5	4	5	3	24
夜尿	2	3	3	4	5	2	19
腰痛	0	2	1	4	2	1	10
肩こり	2	1	3	1	0	2	9
手足しびれ	0	1	1	3	2	1	8
関節痛	1	0	4	0	0	2	7
飲酒	1	2	2	0	0	0	5
煙草	1	2	2	0	0	0	5
茶・コーヒー	0	0	4	0	1	0	5
間食	1	1	1	2	2	2	9
くつろぐ時間なし	0	0	3	0	3	1	7
疲労感常にあり	0	0	3	2	2	1	8
R A (+)	0	4	0	1	2	2	9
T G ↑	1	2	1	0	1	3	8
高血圧症	0	1	2(1)	0	2(1)	1(1)	6(3)
糖尿	0	1	3	0	1	0	5
Al-P ↑	0	1	3	0	1	0	5
L D H ↑	1	1	0	0	2	1	5
肥満	1	3	0	0	0	0	4
コレステロール↑	0	2	1	0	1	0	4
蛋白尿	0	1	1	0	0	1	3
膠質反応↑	0	1	0	0	0	2	3
E C G 変化	0	0	1	0	0	1	2
胸部 X P異常	0	0	0	0	1	1	2
白血球増多	0	0	1	0	1	0	2
G O T G P T ↑	1	0	0	0	0	0	1
異常なし	0	0	0	0	2	1	3

地域的には富山地区の R A (+) 9 人、高 T G 血症 8 人、高血圧症 6 人、魚津地区の高血圧症 5 人、氷見地区の高 T G 血症 11 人が目立った。食生活、生活環境の改善が必要であろう。

自覚症状では、依然として農夫症的症状が主位を占め、これに胃腸症状が加わっている。酒、煙草等の愛好者は、それほど多くないが、地区により甘い物などの間食が多くなる。くつろぐ時間のある人は多いが、疲労感が残る人が多いのは、現世相を反映しているようだ。(魚津地区はその点、対照的である。)

今回のような健康調査の集積により、現在の状況を把握し、疾病の発見、治療に努めるとともに、更に、疾病の予防へと働きかけねばならない。それには各人の身体的把握とと

小杉地区

検査項目	性・人数		年齢区分			計23	
	男	女	47 ~ 49	50 ~ 61	36 ~ 39		40 ~ 49
	8	15					
肩こり	1	5	3	7	0	16	
腰痛	1	3	4	3	0	11	
胃腸症状	1	3	3	4	0	11	
夜尿	0	5	0	4	1	10	
手足しびれ	0	1	3	4	1	9	
息ぎれ	0	2	2	5	0	9	
飲酒	0	1	0	0	0	1	
煙草	1	2	0	0	0	3	
茶・コーヒー	0	4	0	2	0	6	
間食	1	5	3	3	1	13	
くつろぐ時間なし	0	1	2	1	0	4	
疲労感常にあり	0	2	2	4	0	8	
白血球増多	0	1	2	1	1	5	
肥満	0	3	1	0	0	4	
Al-P ↑	0	2	0	1	1	4	
高血圧症	0	1	1	1	0	3	
尿潜血 (+)	0	0	1	2	0	3	
L D H ↑	0	0	1	1	1	3	
膠質反応 ↑	0	0	2	0	0	2	
R A (+)	0	1	1	0	0	2	
T G ↑	0	1	0	1	0	2	
甲状腺腫	0	0	0	1	1	2	
糖尿	0	1	0	1	0	2	
蛋白尿	0	0	0	1	0	1	
E C G 変化	0	0	0	1	0	1	
異常なし	1	2	1	0	0	4	

もに「生活」の把握が必要であることが痛感された。今後もこの調査を続ける予定である。